



～ 夢ひとすじに ～
宮原中だより
 学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

平成 29 年度 第 3 号
 平成 29 年 6 月 1 日 (木) 発行
 さいたま市立宮原中学校
 メールアドレス
 miyahara-j@saitama-city.ed.jp
 ホームページアドレス
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/>

「正義に満ちた学校の雰囲気をつくろう！」

こばやし ひろ とし
 校長 小林 広利

人が人をしいたげていいはずがない。体の傷は時がたてば治っていくことが多いが、心の傷は心の中にいつまでも残る。たたく・ける・ものを隠すなどは決してやってはならない行為。「きもい・ばい菌」などは人の心を傷つける暴力的言葉。無視する・仲間はずれにするなどは人格を否定する行動。それらは、相手の心を切り裂く卑劣な行為だ。そのようなつもりでやっているのではないと考えること自体が間違いだ。あなたが、軽いことと思っけていても、やられている人はそうは感じていない。複数の人からやられれば、なおさら重い苦痛を感じる。このような行為は、今すぐにやめるべきだ。

そして、見て見ぬふりをしている人がいるとしたら、確かにやめさせるのは勇気がいること。次は、自分に火の粉がかかるのではないかと思うかもしれない。そのような時は、同じ想いの仲間と団結しよう。団結して、先生に知らせよう。近くの信頼できる大人に相談しよう。正義の雰囲気に満ちた学校・学級は、誰にとっても居心地のよい場であることは間違いのないこと。その雰囲気を作るためには、皆さんの勇気が不可欠です。

過日行われた体育祭。生徒の皆さんは、一人ひとりが各競技種目を一生懸命行い、力を出し切ってくれました。学年種目の1年「爆走筋斗雲」、2年「バンブーハリケーン」、3年「クラス全員ムカデリレー」をはじめ、全ての競技で大きな声を掛け合って必死に足並みを揃え、クラスの仲間と励ましあいながら健闘する姿に感動しました。このように、日頃から素晴らしい取組ができるのが、宮原中学校の生徒です。若いエネルギーを正しい方向に出すことで、正義の雰囲気を全員で創りあげていきましょう。



【体育祭・ムカデリレー】

また、生徒総会では、今年度のスローガン「全身全霊」を掲げ、各種委員会活動や部活動の方針が述べられました。学校総合体育大会が間近です。下に、各運動部の活動方針を載せてみます。

陸上部：埼玉県で、挨拶・返事・態度・礼儀など見本となり、チームの力で一人でも多く全国大会・関東大会・県大会へ進出すること

男子テニス部：一生懸命練習に取り組み、技術の向上を図り、県大会に出場する

女子テニス部：テニスを通して、明るく・たくましく・自立した人間となり、頂点を目指す

男子バレー部：礼儀正しく、誰からも応援してもらえる部活を目指し、県大会で勝ち進んでいく

女子バレー部：目標に向かい、全員で進んでいく

男子バスケット部：学校生活をはじめ、高い目標意識をもって活動する

女子バスケット部：意識を高く、礼儀を守り、バスケットを楽しむ

卓球部：勝って喜ばれるチームを作り、何事にも誠実に一生懸命に取り組む

柔道部：柔道を通して技を磨き、健康な体を作るとともに、礼儀正しく、思いやりをもつ

剣道部：修練と継承、稽古を通じた人間形成、公式大会上位進出

野球部：部活動を通して心身共に成長して、学校に必要とされる生徒になる

ソフトボール部：何事にも一生懸命取り組む、愛される部活を目指す

サッカー部：集団の一員としての資質・マナーの向上、目標達成に向けての向上心、県大会出場

水泳部：豊かな人間性と健康な体力、技術を身につけ、互いに励まし合って活動する

運動部も文化部も、日頃から練習を積み重ね、目標に向け取り組む中、時には、友達同士ぶつかり合うこともあったでしょう。しかし、いがみ合うことが目的ではありません。行事、部活動、日常の学校生活で心を磨き、正義の雰囲気に満ちた誰もが生活しやすい学校を皆さんで創りあげていきましょう。